

# 心エコー図検査

安全で、痛みを伴うこともない身体に優しい検査です。  
でも心臓のことがとてもよくわかります。

Q

何のために  
検査するのですか？

A

心臓疾患・血管疾患の診断、治療方針の判断また治療効果の判定などが目的です。これらの疾患の診療には欠かすことのできない検査です。

Q

身体への負担は無いですか？

A

心エコー図検査は超音波を使った検査で心臓の動いている様子を体外から観察します。身体を傷つけることは無く、放射線被ばくの心配もありません。

Q

何がわかりますか？

A

心臓の大きさ・形・動きの異常、弁の異常、血流の異常、異常な構造物など、いろいろなことがわかります。

Q

検査はどのくらい  
かかりますか？

A

大体30分前後で終わりますが、内容によってはそれよりも短いこともあれば長いこともあります。

Q

どのように  
検査するのですか？

A

上半身裸になり、左側を下にして横向きになります。超音波の通りをよくするために胸の上に少しゼリーをつけます(ゼリーは身体に無害で検査終了後に拭き取ります)。検査担当者は超音波を送り出す探触子という器具を身体に軽く当てて心臓を観察します。観察部位によっては仰向きになったり、右側を下にすることもあります。また、5秒程度呼吸を止めてもらうこともあります。

